

## 平成27年度 行政評価事業別シート

	<b>実計対象</b>	<input type="checkbox"/>	<b>評価対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b>	<input type="checkbox"/>	<b>完了事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	波岸康幸
	<b>全体計画</b>						<b>経費区分</b>		-		<b>内線</b>	3630
<b>事務事業名</b>	4758 旧上高井郡役所管理事業											
<b>所 属</b>	130600 市民共創部・中央公民館											
<b>施 策</b>	04011900 生涯学習の機会充実											
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計										
	<b>科目</b>	100611 教育費・社会教育費・旧上高井郡役所費										
	<b>事業</b>	010000 旧上高井郡役所管理事業										
<b>事業目的</b>						<b>事業概要・効果</b>						
歴史的建造物として保存しながら、多くの市民の方に親しまれる施設となるよう、施設環境整備を図っていく。						歴史的建造物である旧上高井郡役所を、市民の交流施設として活用する。 また、古文書や古い映画ポスターの保存と公開、更には蔵の町並みキャンパスの拠点として利用される当施設の維持管理を行う。						

**PLAN-DO**  
年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
平成24年度 実績	平成25年度 実績
	施設の維持管理及び環境整備を実施し、市民交流施設として施設運営にあたった。
平成26年度 実績	平成27年度 予定
施設の維持管理及び環境整備及び、市民交流施設としての施設運営。	施設の維持管理及び環境整備及び、市民交流施設としての施設運営。

指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成26年度 決 算	平成27年度 予 算
事業費		8,190	9,097
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	871	800
一般財源		7,319	8,297
人員数(人)	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	1.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	2,725.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	2,725.0	0.0
市民一人当たりの経費		0.2	0.2
総額		10,915.0	9,097.0

(単位：千円)

平成26年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	10	
11節 需用費	1,803	
13節 委託費	3,738	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	2,639	嘱託職員報酬、臨時職員賃金、テレビ受信料 等

(単位：千円)

平成27年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	講師謝礼
11節 需用費	0	消耗費、燃料費、光熱水費、修繕費
13節 委託費	4,263	警備保障委託、宿日直業務委託、除草等業務委託
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	4,834	消防施設点検、ピアノ調律、テレビ受信料 等

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	普通
評価コメント	歴史的建造物を維持するため、外壁塗装などの継続的な保存、修繕が必要である。併せて、市民の交流施設として活用するため、施設の維持管理も必要である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	普通
評価コメント	歴史的建造物として、多くの市民の方々に親しまれる施設となるよう、維持管理が実施できた。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	原則、施設使用料、冷暖房使用料を徴収し、花壇整備などの環境整備には、地域の方々の協力をいただいている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

歴史的建造物として保存しながら、多くの市民の方に親しまれ、使用しやすい施設運営に努める。

## ACTION

## 1次評価

## 2次評価

次年度以降の方向性	簡易な改善（縮小）	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>市民の交流の場として、各種サークル・団体等が使用している。</p> <p>耐震化されている施設であるが、今後、施設の維持補修等が見込まれる。</p>		<p>適正な維持管理が必要。</p>	

## 外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	